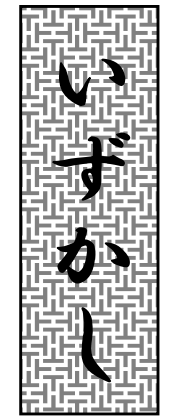


「自主、自立、自信」子供のやればできるの体験を支える学校づくり



いずかし



R7年6月12日

文責：校長

避難訓練（水難）

6日（金）に避難訓練「水難」

を行いました。この訓練は、学校に居る時間帯に記録的短時間大雨情報や大雨警報の発令、台風接近による危険回避を想定して、速やかに下校班を編成して集団下校（または引き渡し下校）を行うことと、児童の防災意識を高め、緊急時に安全かつ迅速に下校ができるように誘導することをねらっています。

この日は、大雨を想定し6年生から体育館集合のアナウンスを開始して、集団下校完了まで約1時間かかりました。町内ごとの集まり方や、人員の確認方法など整理すべき課題がたくさん見えてきました。

今回は、保護者のお迎えによる下校訓練（引き渡し訓練）はできませんでしたが、引き渡し下校案の完成も間近です。授業参観の際に敷地内の通行経路や注意点など説明会を行い、車の流れの確認を行っていきます。



全ての児童の引き渡しができる時間ができるだけ短くできるようにさらに検討していきたいと思っています。

なお、今回は三中と授業参観日が重なってしまい対象の保護者の方々には大変ご迷惑をおかけしてしまいました。引き渡し訓練時の車の経路や注意点等については、後日プリントやホームページにてお知らせいたしますのでご確認をよろしくお願いいたします。

あいさつモンスターをたおせ & あいさつアートで心をつなごう

植柳小学校に爽やかな元気なあいさつの声が響き渡ってきました。

今週からハートフル委員会のアイデアで「やれどできる！あいさつモンスターを倒せ&あいさつアートで心をつなごう」という取組を始めました。

第一週目は、『元気なあいさつリーダー』を日替わりで決め、その人が全校にあいさつの輪を広げるリレー式活動を行うという内容です。あいさつリーダーは日替わりで選んでバッジをつける事になっていますが、各学級でバッジをつけた子供たちは、廊下を誇らしく歩き、さすがにあいさつも上手です。

二週目は「あいさつモンスターを倒せ」の取組になります。



大きくなあれ



供たちがキュウリやナスなどの夏野菜を植えていました。等間隔で開けられた穴に合わせてスコップで土を取り除き丁寧に植えていました。

九日に梅雨入りした途端、毎日まとまった雨が降り続き、なかなか日が差しませんが、大きく育って収穫できる日を楽しみにしています。



国語の授業をわかりやすく！

本校では、毎週水曜日に職員が個々の授業力を高めるための研修や、研究授業を行う「校内研修」をしています。

4日（水）は熊本県教育センターから増田直樹指導主事を招き、「国語の授業づくり」について研修会を行いました。

昨年度の本校の学力・学習状況調査では国語の「読む力」の習得に課題が見られ、その課題解決のための授業づくりについて真剣に講話を聴きワークシヨップを行いました。

